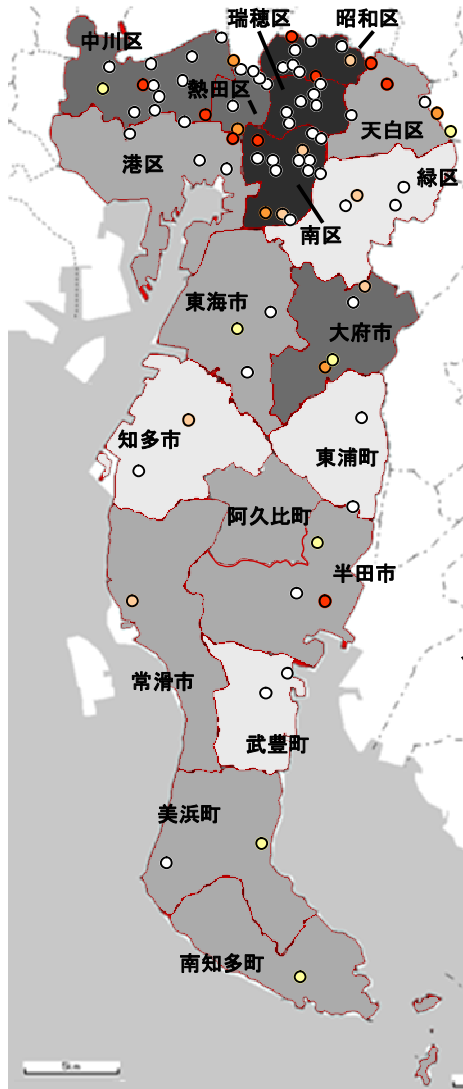


人口10万人あたり医師数 (平成18年度)

人口10万人あたり医師数は、東海市・知多市ともに全国よりも少ない。知多半島医療圏・名古屋市南部をみても全国よりも多いのは5市区のみ

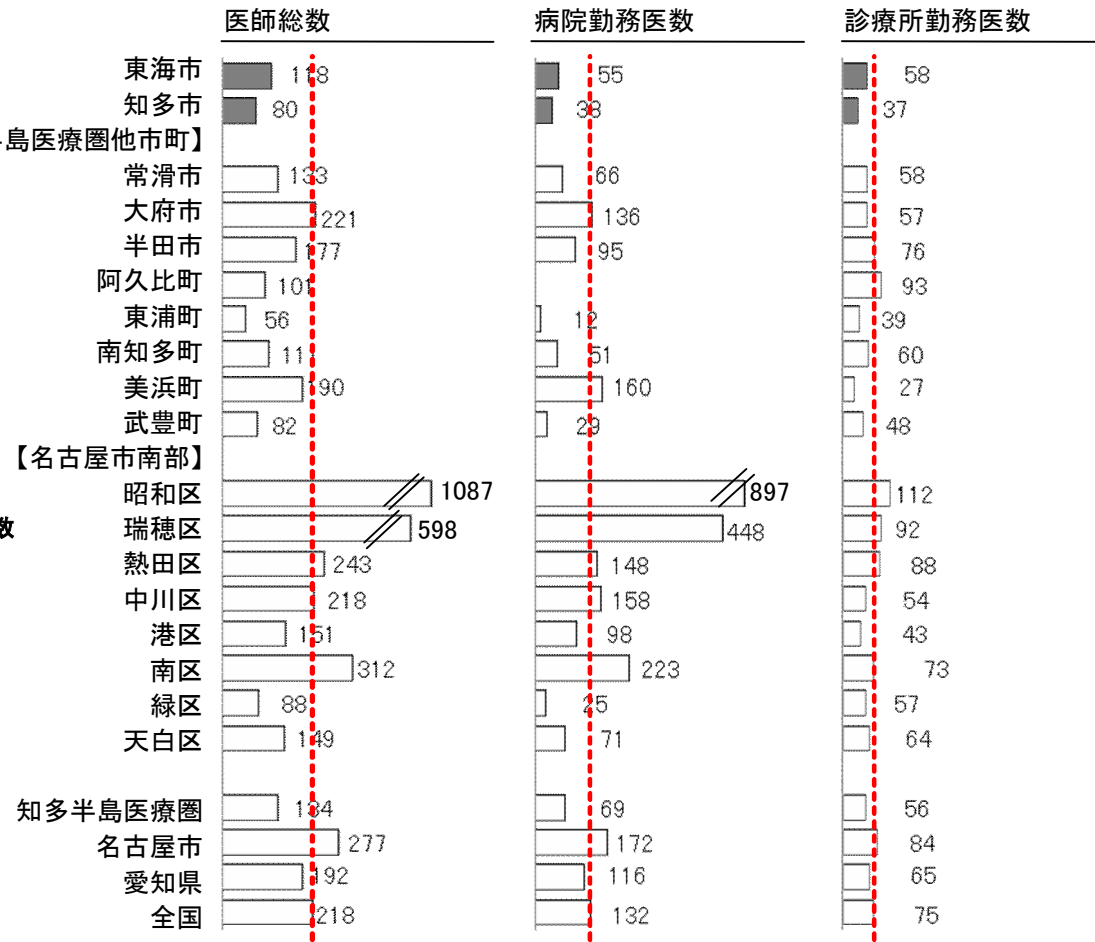


人口10万人あたり医師総数

- 300人～
- 200人～299人
- 100人～199人
- ～99人

病床規模別病院位置

- 500床～
- 400床～499床
- 300床～399床
- 200床～299床
- ～199床

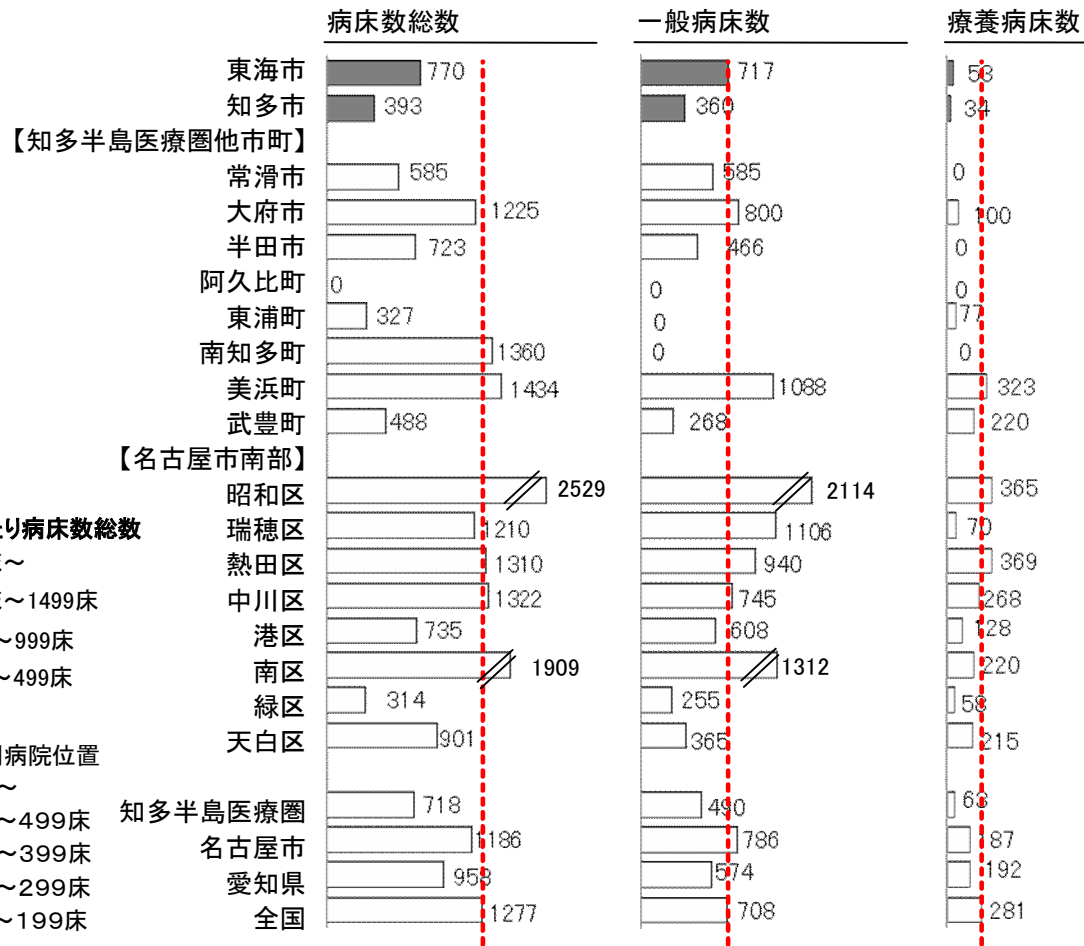
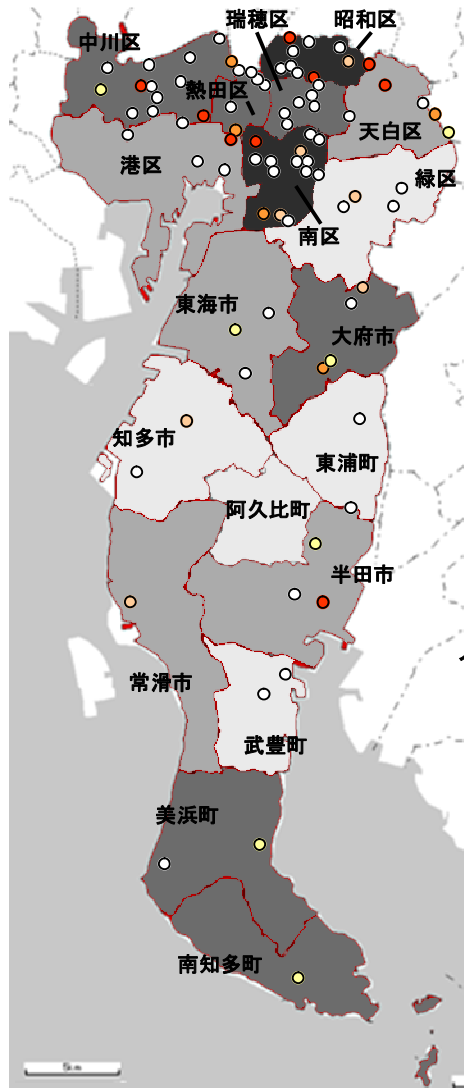


※点線は全国平均

資料:愛知県統計課「市区町村別推計人口」平成18年10月現在
厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」平成18年12月現在

人口10万人あたり病床数* (平成17年度)

人口10万人あたり病床数においても、同じ傾向がみられる。6区町のみが全国を上回る。

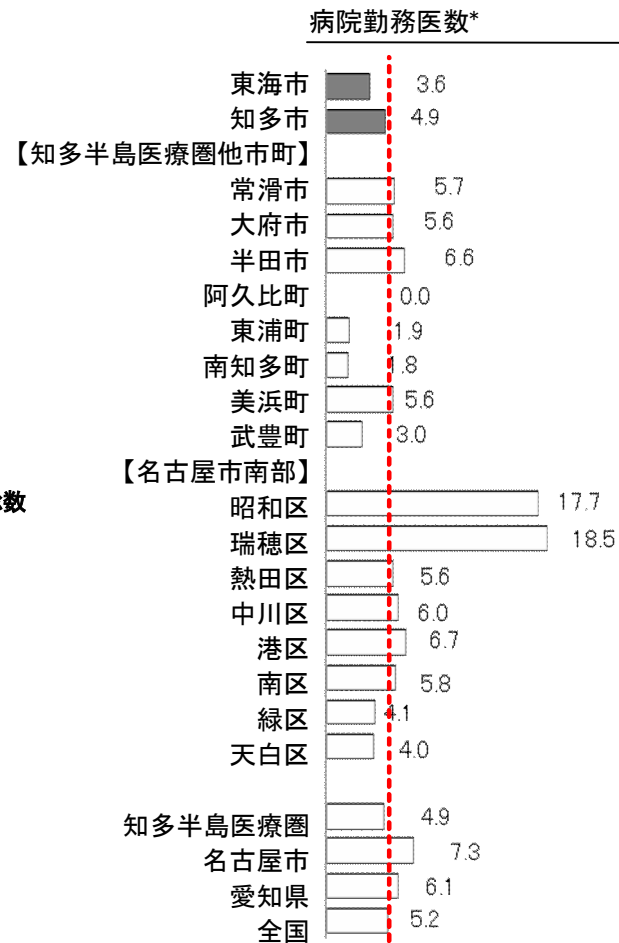
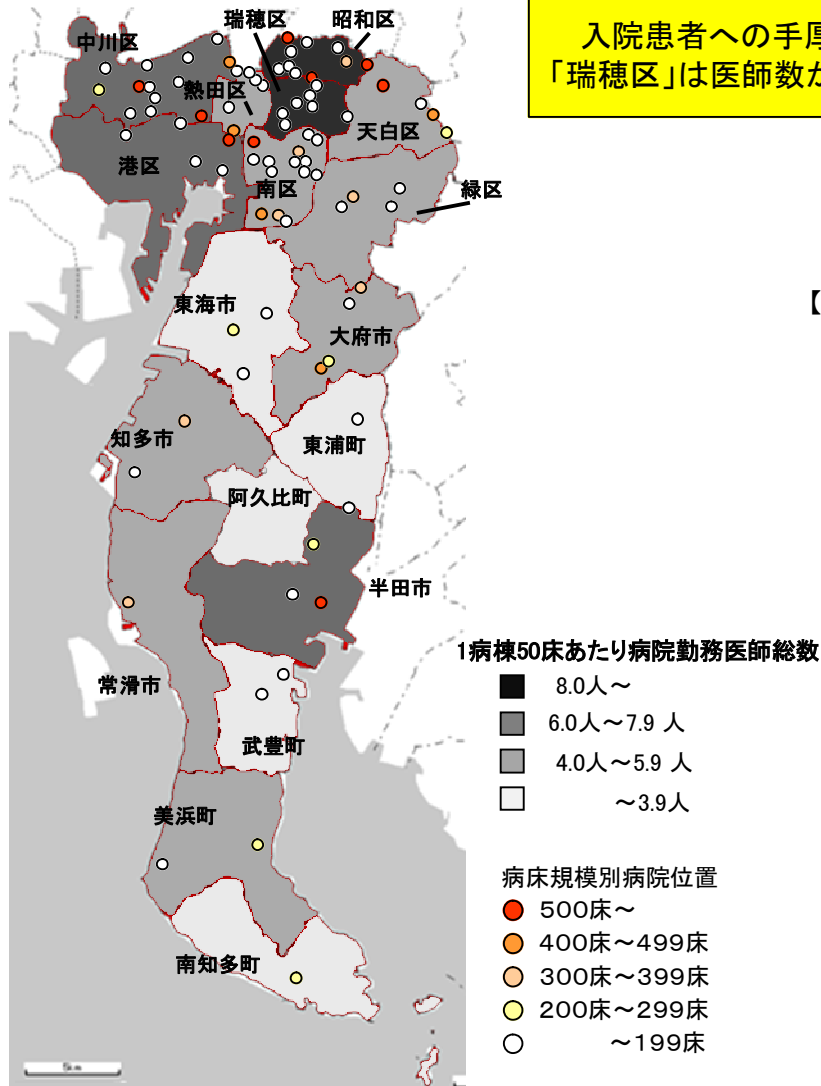


※点線は全国平均

*病床数は、病院のみの病床数(診療所が所有数病床は除く)
資料:「国勢調査」平成17年10月現在、厚生労働省「医療施設調査」平成17年10月現在

50床あたり病院勤務医師数 (平成18年度)

入院患者への手厚さという観点での比較のために、病院50床あたりの医師数をみると、「昭和区」「瑞穂区」は医師数が多く、「東海市」と「東浦町」「阿久比町」「武豊町」「南知多町」が少ない。



*医師数は病院勤務医であり、病床数においても病院の病床数を用い算出。研修医を含む
資料：厚生労働省「医療施設調査」平成17年10月現在
厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」平成18年12月現在

※点線は全国平均